



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年2月1日(火)

スポーツ文化局 文化部 文化振興課

課長：吉田 担当：大堀、村岡

電話：829-1227 内線：2813

問い合わせ先：さいたま市 プラザノース 事業課

担当：木村、川崎

電話：653-9255/FAX：653-9288

さいたま市 プラザノース 企画事業

「Domain of Art 28 伊藤咲穂展 Origin」開催のご案内

今、注目を集める現代美術家を紹介する「Domain of Art」シリーズ
第28回目となる今回は、鏝和紙作家・伊藤咲穂の作品を展示します

1. 展覧会案内

さいたま市 プラザノースでは「Domain of Art～芸術創造の領域」と題し、精力的に表現活動続ける若手美術家の作品を紹介する個展と、美術家と小学生を中心とした参加者が共同制作を行うワークショップ&展示を行ってまいりました。第28回目となる今回は、「Domain of Art 28 伊藤咲穂展 Origin」を開催します。

伊藤咲穂は、土地の素材、風土を用いた作品を発表する作家です。持続可能な社会が求められる現代において、「鏝びていくこと」「朽ちていくこと」「老いていくこと」「土へ還っていくこと」を表現し、自然との共生について問いかけます。主材とする「鏝和紙(SabiWashi)」は、古典を軸に生まれた独自の素材です。原料となる楮は石見地方、砂鉄は伊藤の地元島根県の河川や海で採取したものを使用しています。

日本の伝統文化から生み出された自然の「静けさ」を感じさせる美しい作品をお楽しみください。

2. 展覧会概要

(1)展覧会名：「Domain of Art 28 伊藤咲穂展 Origin」

(2)会 期：令和4年2月26日(土)～3月21日(月・祝) 10:00～17:00
*2月28日(月)、3月14日(月)は閉場

(3)会 場：さいたま市 プラザノース ノースギャラリー4～7

〒331-0812 北区宮原町1-852-1 <http://www.plazanorth.jp/>

(4)入 場 料：無料

(5) 関連イベント

アーティストワークショップ「1000年後に生きる人々へ向けて、和紙で紡ぐ言葉」

和紙に書かれた記録は1300年以上の時を超えて現存し、今日に繋がっています。

1000年後の人々に伝えたいことを和紙に墨で残す作品を作りましょう。

講師：伊藤咲穂氏(鏜和紙作家)

日時：令和4年3月5日(土) 14:00～16:00

定員：10名

受講料：500円

対象：小学生以上の方 ※小学1・2年生は保護者同伴

※ワークショップの様子や作品を撮影・編集し、プラザノースのホームページやSNS等で配信予定です。顔の映り込み等あらかじめご了承の上、ご応募ください。

応募方法：往復はがきに、①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな)

④年齢(学年) ⑤電話番号を明記の上、下記へご応募ください。

1枚のはがきで2名まで応募できます。【2月18日(金)必着】

応募先：〒331-0812 北区宮原町1-852-1

プラザノース「1000年後に生きる人々へ向けて、和紙で紡ぐ言葉」係

(6) 作家略歴：伊藤咲穂 Sakuho Ito

1989年島根県出身。2014年武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科テキスタイル専攻卒業後、国内外で個展やグループ展にインスタレーション作品を発表する他、店舗の内装やプロダクト制作まで幅広く手掛ける。近年の主な展覧会に、『紙神』3人展 東京都美術館(東京/2016)、「TOKYO ILLUSION/東京幻境」Dali Art Center Taichung(台湾/2018年)、「旭化成(Material: PLA)テクノロジー ×ART コラボレーション『ReBORN -Regeneration Beyond Our Rust Notion-』」FICTION(ニューヨーク/2019)、「百段階段×tagboat」ホテル雅叙園東京(東京/2020)の参加など。主な賞に「神在月・石見の神紙(かみがみ)が舞う石州和紙デザインコンペ」石州半紙技術者会賞(2014)、「第14回タグボートアワード展」入選(2019)がある。

3. その他

◇取材を希望される場合は、2月25日(金)15:00までにプラザノース事業課担当者までご連絡ください。

※文章などの無断使用、転載等は固くお断りいたします。

◇詳細は添付のチラシをご覧ください。

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで実施いたしますが、感染症の拡大状況など、やむを得ない事情により、イベント内容を変更または中止・延期する場合がございます。